

平成27年度 事務事業評価シート

章	3	大地に根ざしたたくましい産業が躍動するまち
節	1	活力に満ちた魅力あふれる産業をつくる
施策	I	魅力ある観光地づくり
目標		豊かな温泉に加え、自然、農業、漁業、文化、スポーツなどの地域資源を活用した魅力ある観光地を目指すほか、周辺地域と連携し新しい観光の形を確立させる。

指標名	単位	基準値 H16	中間値 H21	実績値 H22	実績値 H23	実績値 H24	実績値 H25	実績値 H26	実績値 H27	目標値 H27
指標① 観光客数(年間)	万人	320	302	304	266	284	335	354		332
指標② 宿泊延数(年間)	万人	140	116	116	106	110	121	121		146
指標③ 連泊率	%	0.5	0.7	0.7	0.4	0.6	1.0	1		24.7
指標④ 外国人観光客宿泊延数	千人	132	177	222	154	211	315	372		325

施策コード	施策の基本的な方向	主要な施策	具体的な内容
1-①	1 とときめきと感動のある観光地づくり	① 地域の資源を活かした観光施設整備	・集客に適した施設となるよう施設・周辺のインフラ(基盤)整備を推進するとともに、観光客の安全確保に努める。
1-②	1 とときめきと感動のある観光地づくり	② 観光客のニーズに即応できる受入体制の充実	・観光客のニーズにあった体験型の観光資源やメニューの創出を図ります。 ・観光スポットの環境整備を行い、受入体制の充実に努めます。 ・観光客のニーズに的確に対応するため、地域観光の魅力を旅行者に紹介する案内業務(コンシェルジュ)の事業化への取組を支援します。
1-③	1 とときめきと感動のある観光地づくり	③ 温泉資源の活用	・奥の湯沼、大湯沼の温泉資源を活用し、上登別地区への温泉供給事業を展開するとともに、大湯沼下流を観光施設(天然足湯)としての利用を図る。
2-①	2 心と体を癒す観光のまちづくり	① 広域連携による濃密な情報発信	・ホームページによる観光情報の発信に努めます。 ・外国人観光客向けのパンフレットを作成するなど、外国からの観光客への情報発信に努めます。 ・広域連携による誘客活動や外国人観光客及び修学旅行者の受入体制の整備を推進します。
2-②	2 心と体を癒す観光のまちづくり	② 温かいもてなしの心の醸成	・ホスピタリティ(もてなし)の精神に基づき、観光地「登別温泉」の玄関口である道道2号線沿いの桜並木の維持管理の実施や、観光ボランティアガイドの運営等、観光客をまちぐるみで温かく迎える体制づくりを推進します。 ・観光ボランティア、スハヘルパー、ネイチャーガイドなど、観光客のニーズに対応できる体制づくりを推進します。

NO	施策	事業名 【事務事業 コード】	部名及びグ ループ名	開始 年度	終了 年度	事業 区分	会計 種別	Plan・Do											Check				Action											
								事業概要				事業の成果、目標						各年度の決算額、当該年度の予算額、今後の予算案【単位：千円】							評価	評価の判断理由、特記事項 など (妥当性、有効性、効率性、成 果)	今後の事業の方向性 【H28以降】							
								事業の目的	年度	対象者等 ※ハード事業 の場合は、重 複記載	事業の内容	根拠法令、条例、 要綱等	指標名	単位	H25 実績	H26 実績	H27 目標	H28 目標	H29 目標	H30 目標	名称	H25 決算		H26 決算				H27 予算	H28 予算案	H29 予算案	H30 予算案			
1	1-①	国立公園内 観光施設維 持管理事業	観光 経済部	観光 振興 G	S45	-	ソフト 一般 会計	国立公園内にある各観光施設の安全確保や美化清掃を行うことにより、観光客に快適に利用していただくことを目的とする。	H25	観光客	【修繕実施】地獄谷トイレ修繕(鍵修繕、女子トイレ手洗器不排水修繕、男子トイレミラー灯不良取替修繕)、大湯沼トイレ修繕(男子トイレ詰り修繕、ロータック修繕)、地獄谷木道三途の川橋修繕 【その他事業実績】観光施設に関連する土地(大湯沼駐車場敷地等)の賃借、カルルス温泉駐車場の清掃業務委託、大正地獄等の活動状況調査業務委託、(一財)自然公園財団登別支部への国立公園内清掃活動費補助金の交付を行った。	自然公園法	国立公園内事故報告件数	件	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	H25 以前	事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。	観光施設の維持管理や景観の美化向上に努め、安心・安全な魅力ある観光地づくりを推進するため、引き続き観光施設の適切な維持管理に努めていく。		
		31111001							H26	上記のとおり	【修繕実施】大湯沼トイレ修繕(鍵修繕、ドア修繕)、泉源公園法面修繕 【その他事業実績】観光施設に関連する土地(大湯沼駐車場敷地等)の賃借、カルルス温泉駐車場の清掃業務委託、大正地獄等の活動状況調査業務委託、(一財)自然公園財団登別支部への国立公園内清掃活動費補助金の交付を行った。	上記のとおり	施設維持管理補修件数	件	6	3	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	H26	上記のとおり		
									H27	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	施設維持管理補修件数	件	6	3	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	H27	上記のとおり			
									合計						3,032	2,105	3,544	3,544	3,544	3,544	3,544	3,544	3,544	3,544	3,544	3,544	3,544							
2	1-①	カルルス温 泉サンライ バススキー場 事業	観光 経済部	観光 振興 G	S38	-	ソフト スキー場 事業 特別 会計	観光振興及びウィンタースポーツの振興とカルルス地区の活性化を図ることを目的とする。	H25	スキー場利用者	安心安全なスキー場として、施設の適正な維持管理を行い、スキー場利用の促進に努めた。事業運営については(株)登別ゴルフ場に(平成23年5月1日～平成28年4月30日)業務委託を行った。 【実施事業】カルルス温泉冬まつり、手ぶらスキー・スノーボード体験、ちびっこ集まれスキー・スノーボード初体験、2回目・1日券半額事業、スキー教室等 【0歳半事業】早割シーズン券の販売、50名目の購入者半額割引、今からスキー・ボード無料レッスン等	自然公園法、登別市カルルス温泉スキー場条例及び管理規程	輸送人員	人	323,467	294,836	351,250	351,250	351,250	351,250	351,250	351,250	351,250	351,250	351,250	351,250	351,250	351,250	351,250	H25 以前	事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。	・ウィンタースポーツの振興と冬季観光客の拡大及びカルルス地区の活性化に資することから、今後も事業を継続することが相当である。		
									H26	上記のとおり	安心安全なスキー場として、施設の適正な維持管理を行い、スキー場利用の促進に努めた。事業運営については(株)登別ゴルフ場に(平成23年5月1日～平成28年4月30日)業務委託を行った。 【実施事業】カルルス温泉冬まつり、手ぶらスキー・スノーボード体験、ちびっこ集まれスキー・スノーボード初体験、2回目・1日券半額事業、スキー教室等 また、平成26年度については手ぶらスキー・スノーボード体験の対象を札幌11市町とした。	上記のとおり	輸送人員	人	323,467	294,836	351,250	351,250	351,250	351,250	351,250	351,250	351,250	351,250	351,250	351,250	351,250	351,250	351,250	351,250	351,250	H26	上記のとおり	・事業運営については平成28年4月をもって6年間の業務委託が終了となるが、引き続き業務委託先事業者を選定し、施設の適正な管理を行い、施設利用者の拡大を図る。
									H27	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	輸送人員	人	323,467	294,836	351,250	351,250	351,250	351,250	351,250	351,250	351,250	351,250	351,250	351,250	351,250	351,250	H27	上記のとおり				
									合計						108,441	110,420	106,500	106,500	116,500	116,500	116,500	116,500	116,500	116,500	116,500	116,500	116,500	116,500						
3	2-②	地獄谷木道 改修事業	観光 経済部	観光 振興 G	H26	H27	ハード 一般 会計	多くの観光客が利用している地獄谷の木道を改修、観光客に安心・安全に利用していただくことを目的とする。	H25																		H25 以前							
									H26	地獄谷遊歩道	地獄谷の木道は平成2年に市が設置後、これまで自然公園財団の協力を得ながら小規模修繕を行い維持管理を行ってきたが、近年、確黄や風雪雨による劣化が進行していることから、鉄泉池遊歩道一部の改修を実施。 【実施事業】 ・腐食が進んだ床板及び手摺等の取替		観光客入込客数	千人	3,347	3,536	4,400	4,400	4,400	4,400	4,400	4,400	4,400	4,400	4,400	4,400	4,400	4,400	4,400	4,400	H26	事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。	平成27年度において引き続き鉄泉池遊歩道の改修を行い、全体的な改修を完了する。	
									H27	上記のとおり	上記のとおり		宿泊客延べ数	千人	1,212	1,214	1,600	1,600	1,600	1,600	1,600	1,600	1,600	1,600	1,600	1,600	1,600	H27	上記のとおり					
									合計						0	4,050	13,395	0	0	0	0	0	0	0	0	0								

NO	施策	事業名 【事務事業 コード】	部署及びグル ープ名	開始 年度	終了 年度	事業 区分	会計 種別	Plan・Do															Check				Action								
								事業概要				事業の成果、目標						各年度の決算額、当該年度の予算額、今後の予算案【単位：千円】					第2期基本計画第3次実施計画期間 中(H24~H27)における事業内容の 変更・改善等の状況	評価 項目	評価の判断理由、特記事項 など (妥当性、有効性、効率性、成 果)										
								事業の目的	年度	対象者等 ※ハード事業 の場合は、最 終名称を記載	事業の内容	根拠法令、条例、 要綱等	指標名	単位	H25 実績	H26 実績	H27 目標	H28 目標	H29 目標	H30 目標	名称	H25 決算				H26 決算		H27 予算	H28 予算案	H29 予算案	H30 予算案				
4	1-②	(一社) 登別観光協会 運営事業助成金 31112001	観光経済部 観光振興G	-	-	ソフト	一般会計	観光振興に重要な役割を担う登別観光協会の運営を支援することにより、新しい時代のニーズに対応した観光地づくりを推進することを目的とする。	H25	社団法人登別観光協会	登別観光協会に対して、運営管理に係る経費の一部を補助した。 【事業内容】 ・観光協会運営管理業務 ・会報及び協会ニュースの発行 ・街車の設置事業		観光客入込客数	千人	3,347	3,536	4,400	4,400	4,400	4,400											H25 以前	事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。	改善	本市の基幹産業である観光の振興にあたっては、市と登別観光協会が協力し推進する必要があるため、今後もその運営を支援することが相当である。補助内容の見直しを行うことで、登別観光協会が実施する事業の更なる活性化を図る。	魅力ある観光地づくりを推進するため、引き続き、登別観光協会の活動を支援していく。
H26	一般社団法人登別観光協会	上記のとおり											地方債													H26	上記のとおり								
H27	上記のとおり	上記のとおり											宿泊客延べ数	千人	1,212	1,214	1,600	1,600	1,600	1,600	一般財源		10,600	10,600	10,600	10,600	10,600	10,600	H27	上記のとおり					
																合計	10,600	10,600	10,600	10,600	10,600	10,600													
5	1-②	フラワーファンタジーロード 事業補助金 31112009	観光経済部 観光振興G	H23	-	ソフト	一般会計	主要道路の緑化風景を創出することにより、花観光を推進し、誘客に繋げることを目的とする。	H25	登別市観光ホスピタリティ推進協議会が行うフラワーファンタジーロード事業に対する補助金交付要綱	登別市観光ホスピタリティ推進協議会が行うフラワーファンタジーロード事業補助金交付要綱		観光客入込客数	千人	3,347	3,536	4,400	4,400	4,400	4,400									H25 以前	平成25年度は登別地獄まつり第50回記念事業として、協議会が実施する桜坂駐車場への植栽事業に対する補助金を増額とした。	維持	事業の実施により、観光地としてのイメージ向上に資することから、今後も事業を継続することが相当である。	登別温泉への主要道路の景観を高め、観光地としてのイメージ向上に資することから、今後も事業を継続することが相当である。登別市観光ホスピタリティ推進協議会が行うフラワーファンタジーロード事業を支援していく。		
H26	上記のとおり	上記のとおり												地方債												H26	事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。								
H27	上記のとおり	上記のとおり											宿泊客延べ数	千人	1,212	1,214	1,600	1,600	1,600	1,600	一般財源		950	650	650	650	650	650	H27	事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。					
																合計	950	650	650	650	650	650													
6	1-②	インフォメーションプラザ事業 補助金 31112011	観光経済部 観光振興G	H24	-	ソフト	一般会計	外国人を含む登別市を訪れる観光客への観光案内や、さまざまな観光情報の発信を通じて、観光客の満足度を向上させることで、魅力ある観光地づくりを推進することを目的とする。	H25	社団法人登別観光協会	外国人を含む登別市を訪れる観光客に安心して旅行してもらうため、登別観光協会が行うインフォメーションプラザ事業に対して、その要する経費の一部を補助した。 【事業内容】 ・日本人及び外国人観光客への観光案内業務（窓口及び街頭） ・観光協会ホームページ及びブログの更新業務 ・観光イベントや誘客事業等における通訳業務 ・観光インフォメーションプラザ利用者のサポート業務	インフォメーションプラザ事業補助金交付要綱	インフォメーションプラザ利用者数	人	16,603	19,107	20,000	20,000	20,000	20,000											H25 以前	平成25年度はインフォメーションプラザについて、当初3名で運営していたが2名体制により運営を行うこととして、関係団体と調整を行った。	維持	事業の実施により、外国人観光客へのサービス向上に資することから、今後も事業を継続することが相当である。	魅力ある観光地づくりを推進するため、引き続き、登別観光協会が行うインフォメーションプラザ事業を支援していく。
H26	一般社団法人登別観光協会	上記のとおり												地方債												H26	上記のとおり								
H27	上記のとおり	上記のとおり											外国人観光客宿泊延べ数	千人	315	373	500	500	500	500	一般財源		3,180	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	H27	事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。					
																合計	3,180	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000													
7	1-②	観光地域づくりプラットフォーム 構築支援事業 31112014	観光経済部 観光振興G	H25	H26	ソフト	一般会計	市内全域から観光と結びつく地域資源の掘り起こしを進め、これを観光客に紹介・提供することで市内の回遊性や滞留性を高めると共に観光客の満足度やリピート率を高めることを目的とする。	H25	社団法人登別観光協会	旅行商品の企画・販売等を行う「観光地域づくりプラットフォーム」の構築をはじめ、滞在観光プログラムの開発や販売、旅行会社への情報提供を登別観光協会に委託した。 【委託内容】観光地域づくりプラットフォームの実施体制の構築、観光コンテンツとなり得る地域資源の情報収集及び調査・研究、地域資源を結びつけた滞在観光プログラム等の旅行商品の企画・開発、観光客及び旅行事業者への滞在観光プログラム等の情報提供及び販売等		観光客入込客数	千人	3,347	3,536															H25 以前	事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。	終了	本事業は平成25年度から2ヶ年に渡り実施してきたが、今後は委託先である一般社団法人登別観光協会が独自事業として実施することになったことか、平成26年度をもって本事業を終了する。	
H26	一般社団法人登別観光協会	上記のとおり												地方債													H26	事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。							
H27	上記のとおり	上記のとおり											売上実績	千円	301	6,733						一般財源			3,625					H27					
																合計	6,591	3,625	0	0	0	0													
8	1-②	登別の観光を担う人材育成事業(緊急雇用創出 推進事業・地域人づくり事業) 31112015	観光経済部 観光振興G	H26	H26	ソフト	一般会計	市内の旅行代理店において、観光業に興味を持つ失業者を雇用し、魅力ある観光地づくりに向けた取組を企画立案、展開することができる人材を育成することを目的とする。	H25				雇用人数	人		3												H25 以前		終了	多様化する観光客のニーズに対応するため、新たな観光資源の発掘や魅力ある観光地づくりに向けた企画立案、展開することができる人材を育成するという事業目標について、一定の成果を上げることができたので平成26年度をもって事業を終了する。				
H26													地方債											5,589				H26	事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。						
H27													雇用延日数	日		509						一般財源							H27						
																合計	0	5,589	0	0	0	0													

NO	施策	事業名 【事務事業 コード】	部名及びグ ループ名	開始 年度	終了 年度	事業 区分	会計 種別	Plan・Do														Check			Action										
								事業概要				事業の成果、目標							各年度の決算額、当該年度の予算額、今後の予算案【単位：千円】							第2期基本計画第3次実施計画期間 中(H24~H27)における事業内容の 変更・改善等の状況	評価	評価の判断理由、特記事項 など (妥当性、有効性、効率性、成 果)	今後の事業の方 向性 【H28以降】						
								事業の目的	年度	対象者等 ※ハード事業 の場合は、数 額を記載	事業の内容	根拠法令、条例、 要綱等	指標名	単位	H25 実績	H26 実績	H27 目標	H28 目標	H29 目標	H30 目標	名称	H25 決算	H26 決算	H27 予算						H28 予算案	H29 予算案	H30 予算案			
14	2-②	観光ホスピタリティ推進事業補助金	観光経済部	観光振興G	H元	-	ソフト	一般会計	登別市観光ホスピタリティ推進協議会が行う事業を支援することにより、地域ぐるみで観光客をもてなす魅力ある観光地づくりの推進を図ることを目的とする。	H25	登別市観光ホスピタリティ推進協議会	登別市観光ホスピタリティ推進協議会が行う観光ボランティアガイド活動などの観光ホスピタリティ事業等に対して、その経費の一部を補助した。 【登別市観光ホスピタリティ推進協議会の実施事業】 自然観察事業（橋湖散策会・植物観察会）、観光ボランティア支援事業（観光ボランティアガイド活動費等）、登別地獄まつり第50回を記念した「我が街再発見観光市民講座」の実施	ガイド実績（総案内人数）	人	3,825	3,309	4,800	4,800	4,800	4,800	国庫支出金								H25以前	維持	事業の実施により、当市の観光ホスピタリティ向上に資することから、今後も事業を継続することが相当である。	登別を訪れる観光客を温かく迎えるホスピタリティの向上を図るため、引き続き、登別市観光ホスピタリティ推進協議会の活動を支援していく。			
										H26	上記のとおり	上記のとおり 【登別市観光ホスピタリティ推進協議会の実施事業】 自然観察事業（地獄谷散策及び観光施設見学会・橋湖散策会）、観光ボランティア支援事業（観光ボランティアガイド活動費等）																					H26	上記のとおり	
										H27	上記のとおり	上記のとおり	観光客入込客数	千人	3,347	3,536	4,400	4,400	4,400	4,400	一般財源		1,500	900	900	900	900	900	900					H27	上記のとおり
										合計													1,500	900	900	900	900	900							
15	2-②	「市民が育む登別観光」事業	観光経済部	観光振興G	H26		ソフト	一般会計	市民に登別地獄まつり鬼踊りへの参加や日帰り入浴を促すことにより、「観光都市のぼりべつ」の一員として意識や一体感を高めることを目的とする。	H25			鬼踊り参加者数	人		394	300	300	300	300	国庫支出金								H25以前	改善	・事業実施により、登別観光に対する市民意識醸成に資することは相当である。 ・登別地獄まつり「鬼踊り」参加促進事業では、参加者に対する日帰り入浴などの利用について連合町内会および登別観光協会と協議し、検討を行う。	平成28年度以降の事業の継続及び事業内容等については、連合町内会・登別観光協会と協議し検討を行う。			
										H26	市民	第51回登別地獄まつり鬼踊りの市民参加を促進するため、事業に取り組んだ。 【事業実績】 ・登別地獄まつり「鬼踊り」参加促進事業 各町内会で登別地獄まつり鬼踊りに参加した市民に日帰り入浴券1,000円分を交付。 ・登別市内温泉ホテル、旅館の利用促進事業 各町内会行事において、登別市内の温泉ホテル・旅館を																					H26	より多くの市民が参加できるよう、町内会単位での踊りへの参加に限らず、他団体として参加する場合についても、町内会員として申込み頂ければ、日帰り入浴券の交付対象とすることとした。	
										H27	上記のとおり	上記のとおり	登別市内温泉ホテル・旅館の利用促進事業	件		24	30	30	30	30	一般財源			1,383	2,225	2,225	2,225	2,225	2,225					H27	事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。
										合計													0	1,383	2,225	2,225	2,225	2,225							